

10 月 18 日（日）に行われた平成 27 年秋期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系 5 試験の合格発表がありました。同時に発表された得点分布などの統計データをもとに、ネットワークスペシャリスト試験の合格発表コメントをお知らせします。

■ ネットワークスペシャリスト試験（NW）

[平成 27 年秋期のネットワークスペシャリスト試験 統計情報]

応募者	18,990 人
受験者	12,407 人
合格者	1,811 人
合格率	14.6%

平成 27 年秋期のネットワークスペシャリスト試験の合格率は 14.6%で、前回の 13.9%に対して微増でした。まず、新試験で従来の午前試験が分割された午前 I と午前 II の試験の分析結果をお知らせします。

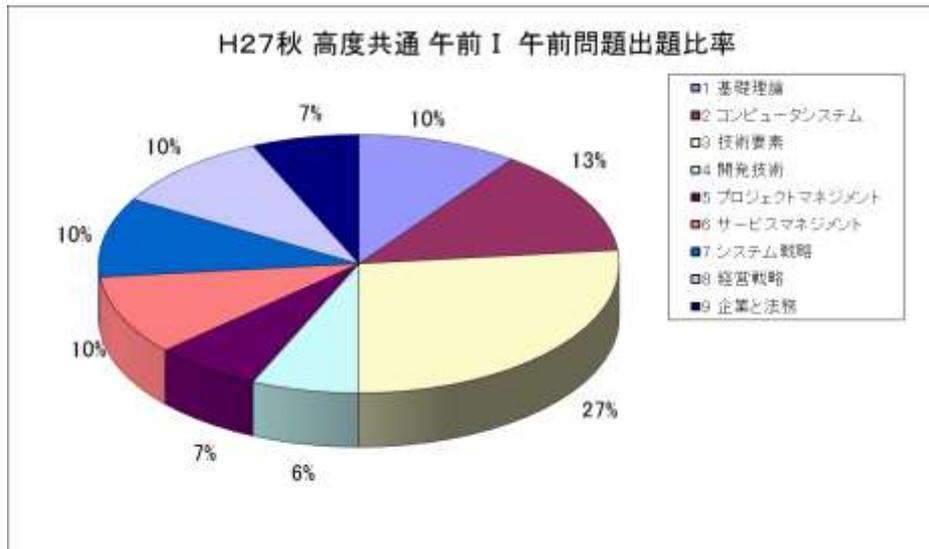
（午前 I 試験（高度試験の共通知識問題））

- ・高度試験に共通して出される問題 30 問は、従来どおり、すべて応用情報技術者試験（AP）から選ばれています。これまで、AP の問題の中でも比較的素直で常識的な問題が選ばれていましたが、基礎理論の計算問題が少し難しかったといえます。
- ・過去問題の比率は約 6 割で従来どおりの比率といえます。また、新傾向問題は前回より少ない 4 問の出題数でした。
- ・分野別の出題比率は前回と同じで、出題範囲の中で 23 ある中分類からまんべんなく出題されていますが、重要な内容（中分類）からは複数出題されています。前々回からセキュリティ分野を重視した出題に変わりましたが、出題数は前回と同じ 4 問でした。
- ・新傾向問題は次の 4 問でしたが、少し詳しい知識が要求される問題でした。

（新傾向問題）

- 問 9 デジタルハイビジョン対応の映像圧縮符号化方式
- 問 25 環境省の環境表示ガイドライン
- 問 26 M&A による垂直統合
- 問 30 サイバーセキュリティ基本法の対象

平成 27 年秋期の高度試験共通 午前 I 問題出題比率



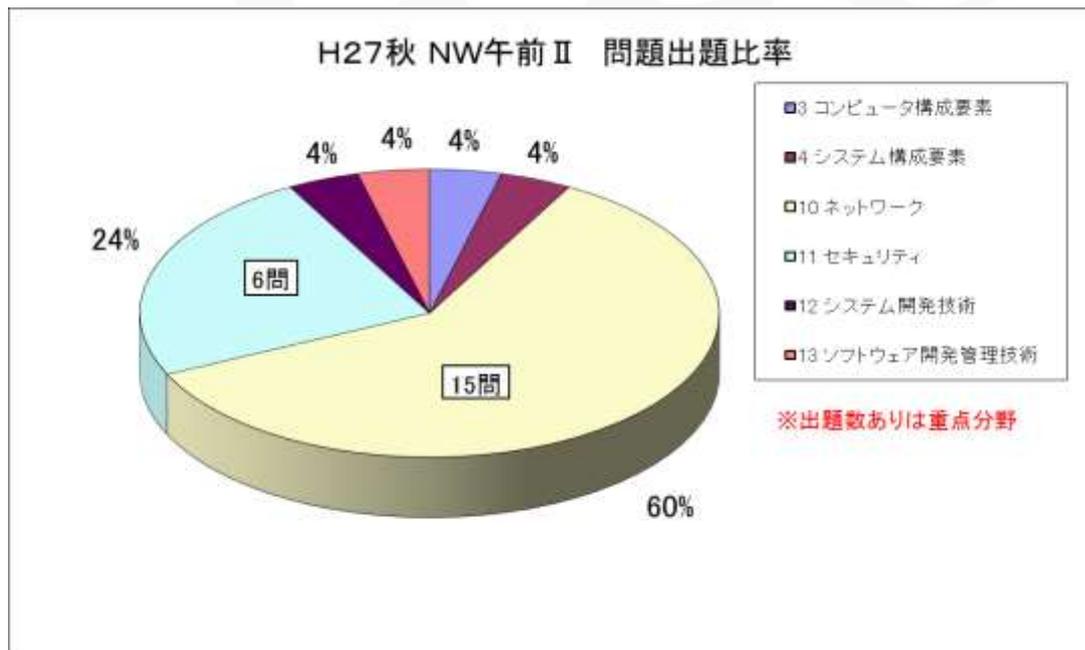
(午前 II 試験 (専門知識問題))

午前 II 試験は前回の試験からセキュリティ問題の出題数が増えることになりましたが、ネットワークとセキュリティの専門知識の出題数は 15 問と 6 問の合計 21 問で、前回と同じでした。

新傾向問題としては、次の問題がありました。

- 問 1 DNS の資源レコード
- 問 11 UDP を使用するプロトコル
- 問 12 デフォルトゲートウェイの障害回避プロトコル
- 問 18 プロキシサーバ又はリバースプロキシサーバによるセキュリティ強化策
- 問 19 OP25B によるセキュリティ上の効果

平成 27 年秋期のネットワークスペシャリスト試験 午前 II 問題出題比率



(午後問題)

・午後 I 問題の出題テーマと設問概要は、次のとおりです。3 問ともネットワークセキュリティに関連する問題になっています。

- 問 1 シングルサインオンの導入 (広告代理店の Web アプリ) 普通
 HTTP ヘッダにおける Cookie の扱い方, LB (負荷分散装置) が負荷を振り分ける情報, Direct Server Return (DSR) に関する技術知識
- 問 2 ファイアウォールの負荷分散 (営業用情報系サービス基盤の再構築) 普通
 パケットの宛先アドレス, LB を用いて 2 台の FW を使用する際の問題と解決策
- 問 3 侵入検知・防御システムの導入 (食品卸会社の営業支援システム) 普通～やや難
 IDS の見直し, 検出可能な通信の範囲, IDS や IPS に関する技術知識

・午後 II 問題の出題分野とテーマは、次のとおりです。IPv4 のマルチキャスト通信, VXLAN について初めて出題された。

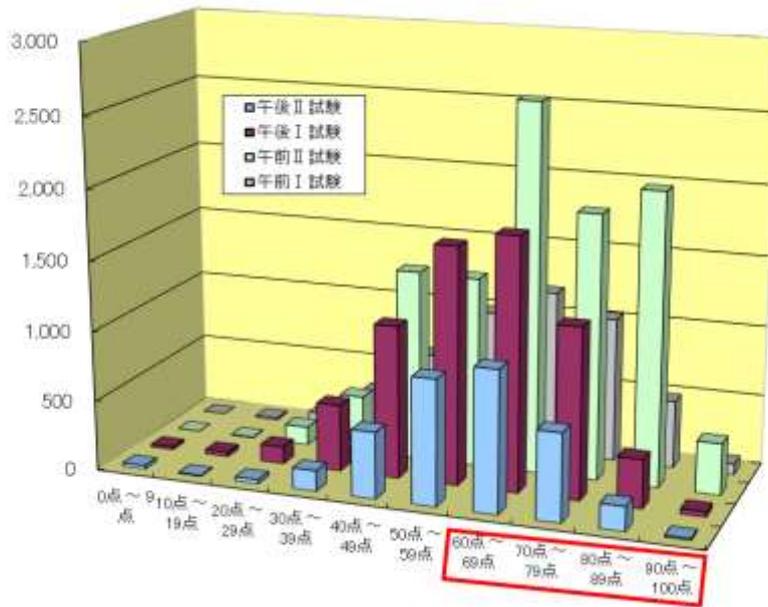
- 問 1 ネットワーク基盤の拡張 (空調設備会社の保守サービス) 普通
 HTTP 通信の詳細知識, IP パケットの流れ, HTTP ヘッダの利用方法, CoAP メッセージ利用の利点, TCP コネクションに関する技術知識
- 問 2 サービス基盤の改善 (ISP 会社のネット接続サービスと IaaS) 普通
 キャリアグレード NAT, IPsec と NAT との相性の問題, IPv4 におけるマルチキャスト通信の仕組み, VXLAN に関する技術知識

(平成 27 年秋 ネットワークスペシャリスト試験 スコア分布)

得点	午前 I 試験	午前 II 試験	午後 I 試験	午後 II 試験	合格者
0 点 ~ 9 点	0	1	21	26	
10 点 ~ 19 点	16	5	33	7	
20 点 ~ 29 点	93	131	124	30	
30 点 ~ 39 点	315	406	477	148	
40 点 ~ 49 点	632	1,359	1,087	473	
50 点 ~ 59 点	991	1,350	1,683	891	
60 点 ~ 69 点	1,179	2,608	1,791	1,003	
70 点 ~ 79 点	1,030	1,876	1,213	622	
80 点 ~ 89 点	482	2,064	347	174	
90 点 ~ 100 点	78	366	38	12	
計	4,816	10,166	6,814	3,386	1,811
対前試験比率		211.1%	67.0%	49.7%	53.5%
午前 I 免除者 (概数)	7,591	61.2%			

合格者数	1,811	採点者数の割	合格者数との
午前 I 60 点以上合計	2,769	57.5%	958
午前 II 60 点以上合計	6,914	68.0%	5,103
午後 I 60 点以上合計	3,389	49.7%	1,578
午後 II 60 点以上合計	1,811	53.5%	0

平成27年秋 ネットワークスペシャリスト試験 得点分布



新試験制度で春期の試験で午前 I 試験免除になった人がたくさん出ましたが、得点分布を分析してみると、今回午前 I 試験の免除者は概算で 7,591 人 (61.2%) おり、過半数の受験者の人が午前 II からの受験となりました。この比率で最近は推移しています。

次に高度系共通の午前 I 試験で基準点 (60 点) 以上の方は 2,769 人 (受験者の 57.5%) で、前回の 66.0% に比べて 10% 近く減少しました。少し難しい問題が多かったと思います。

午前 II 試験で基準点以上の方は 6,914 人 (受験者の 68.0%) となっており前回の 71.2% から少し減少しました。

午後 I で基準点 (60 点) 以上取れた方は 49.7% で、前回の 55.7% から 6% ほど下がっています。

最後に午後 II で基準点 (60 点) 以上取れた方は 53.5% で、こちらは前回の 42.5% よりも 10% 以上も上がっています。

(今回合格された人)

今回見事合格された方で、16 春期試験で情報セキュリティスペシャリスト・データベーススペシャリスト・エンベデッドシステムスペシャリスト・プロジェクトマネージャ・システム監査技術者の試験合格を目指す方は、午前の試験が午前Ⅰの共通知識と午前Ⅱの専門知識に分れます。午前Ⅰ試験は免除になりますので、午前Ⅱの専門分野知識について、なるべく早く試験対策を開始してください。まずは該当分野の応用情報技術者試験の問題を解いてみましょう。

高度系種別を受験するにあたっては、出題範囲を網羅した通信教育の『午前Ⅰ免除コース』がおすすめです。基礎から段階的に知識の積み上げを行いたい方には「書籍」「WEB 教材」「WEB テスト」「公開模試」の合格のために必要な知識を体系立てて身に付けることが可能なコース学習『試験対策コース』がおすすめです。

その他、学習にあたっては、午前試験対策に重点をおいた『宿題メール』。午後試験対策には、受験対策のプロ講師から直接学べる『合格ゼミ 午後試験対策セミナー』など、学習アイテムを豊富に取り揃えております。午前Ⅰが免除になり、かつこれまでの学習で身に着けた知識が鮮明なうちに次の資格試験にチャレンジすることが、合格への近道です。次のステップアップを目指しましょう。

(今回残念ながら不合格だった人)

まず、自分がよく理解していない内容について早めの学習が必要です。苦手な分野は、アイテック刊行の新試験用のレベル 3 のテキスト教材などを活用し、じっくり学習してください。今回の午前試験の得点が 50 点～59 点の人は、合格までほんとうに"あと一步"のところまで実力が付いていますので、学習した知識が薄れないうちに、早めに次回試験の対策として復習を行い、新たに加わった分野の学習から始めましょう。

また、午後試験の得点が 60 点に満たなかった人は、確実に得点するために、落ち着いて問題を解き、解答が正しいかを検証する力を付けましょう。選択範囲が広がったことで解答しやすい問題を選ぶことができますので、チャンスが広がると考えて、早めに対策を始めましょう。なお、午後試験に強くなるには、時間を決めた問題演習やアイテックの模擬試験を会場で受けるなど、試験会場の環境を考えたうえで問題を解く訓練を行うのが有効です。

再受験のための学習にあたっては、弱点補強中心に学習を行いたい方やすでに教材をお持ちの方はトレーニング問題とポイント解説、午後の音声講義によるポイント解説などの充実したコンテンツの『演習コース』、講師から直接指導を受けることでその場で自身の弱点分野を把握、克服ができる『合格ゼミ 午後試験対策セミナー』がおすすめです。

その他、各種豊富な学習メニューを用意しております。

2016 年春期試験対策の新しい書籍については弊社のホームページからご覧ください。

(<http://www.itec.co.jp>)

■現在刊行済みの2016年用 試験対策書籍

- ・試験対策のプロが選び抜いた「良く出る問題」を多数収録!!
- ・出題傾向を分析、定番問題と頻出問題を掲載、予想問題集が装いを新たに登場!! **好評発売中!!**



- ・午後試験対策おすすめ書籍 **好評発売中!!**



- ・問題演習おすすめ書籍 **好評発売中!!**



- ・論文対策おすすめ書籍 第4版に改訂!! **好評発売中!!**



■今後の刊行予定書籍

- ・「2016春 徹底解説 情報セキュリティスペシャリスト 本試験問題」 **2016/1/末 発売予**